

令和4年度 須田小学校だより 令和5年3月27日(月)



須田小学校は、令和4年10月に創立150周年を迎えました。



須田っ子 第33号

学校教育目標「進んで心やからだをすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

創立150周年の令和4年度、一年間ありがとうございました。

校長

コロナ禍3年目の今年度でしたが、コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症が流行することなく、創立150周年記念式典などの学校行事もほぼ予定どおり実施することができました。これも地域や保護者の皆様のおかげと感謝いたします。

3月24日(金)の卒業証書授与式をもって、203日間の令和4年度が終了しました。温かいご支援、ご協力にも感謝いたします。ありがとうございました。

卒業証書授与式は、教育委員会やご来賓の方々をお迎えし、ほぼコロナ禍前の状態で行うことができました。卒業生だけでなく、それぞれの学年の子供たちが自分の学年を卒業する心構えで、式に臨んでいました。最高の姿勢、声、気持ちが見られた式となりました。

卒業式で話した大体的内容を紹介いたします。

この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし 踏み出せば

その一足が道となり その一足が道となる 迷わずいけよ 行けばわかるさ

皆さんの小学生生活後半の3年間は、コロナ禍の中での生活となりました。いろいろ制限がありましたが、皆さんは決してかわいそうな3年間で過ごしたわけではなかったと思います。

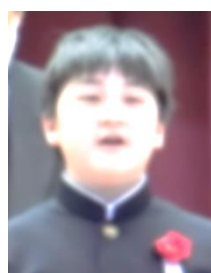
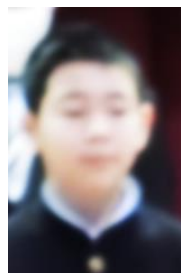
自分で書いた手紙や保護者からのメッセージに涙涙の2分の1成人式、雨の中ではありましたが、新潟県少年自然の家の方々がこんなに楽しそうに活動している学校はなかなかないと絶賛した自然教室。そして、加茂市教育委員会指定研究会では、総合と国語を融合した授業で積極的に話し合う姿を披露しました。そして、創立150周年の今年度、「目指せ!素晴らしい150周年」の学級目標のもと、下級生に積極的に声を掛け遊んだり、運動会や記念式典などの行事では率先して動いたり、委員会活動でも一つ一つの仕事を確実に実行していました。逆境の中でも「楽しむ」。そんな10人でした。

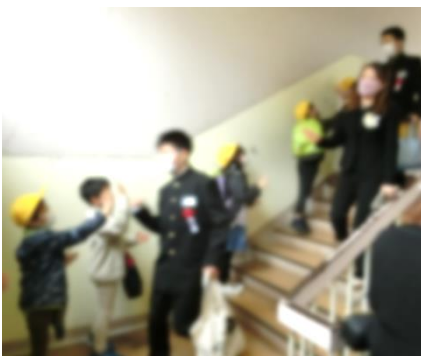
普段の授業の中で突然質問しても、時には答え、時には受け流すなど、リアクションを見せてくれました。また、ダンスや六送会、この卒業式でも、こんなことをしてみたらと投げ掛けましたが、上手に対応していました。臨機応変に対応できる10人もありました。

最初の詩は、清沢哲夫さんの「道」という詩をアントニオ猪木さんが引退のときにアレンジしたものです。その詩を読む前にこんなことも話しています。人は歩みを止めたときに、そして、挑戦を諦めたときに年老いて行くのだと思います。

皆さんが給食の後に調理員さんに掛けた言葉、全校ダンス、修学旅行の行き先をみんなで考えて決める、卒業式で決意を発表するなど皆さんが付けた、後輩が選択できる道です。これからも様々な道をつけていってください。その道はいい事ばかりではないと思います。でも、嫌な事ばかりでもありません。挑戦には失敗がつきものですが、その失敗を生かし、もっと素晴らしい、もっと大きな自分を探す人生という旅を続けていってください。

さあ、卒業生の皆さんの中学生という新たな旅が始まります。新しい一步を踏み出す皆さん、君にサチアレ!!





お世話になりました～退職、異動の職員～

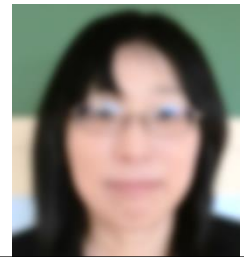
「さまさまの事思ひ出す桜かな」(松尾芭蕉)

6年生が小学校を巣立ったように、職員も退職、異動の日がやって来ました。「星の王子さま」の終盤に、王子が飛行士に言います。「人間はみんな、違った目で星を見るんだ。旅行する人は案内者に、学者は難しい問題に。だけど、相手の星は、みんな、何も言わずに黙っている。でも、君にとっては、星が、他の人とは違ったものになるんだ」と。須田小に勤めた職員も須田地区のことが他の人とは違ったものになったと思います。お元気で。ご活躍を祈っています。

昭和56年4月、高校卒業したばかりで、分水町の国上小学校に赴任しました。それから小学校と中学校を行ったり来たりしながら8校42年。最後の2校が須田中学校と須田小学校です。この須田の地で、素敵な笑顔と大地の恵みに守られて、ここまで勤められました。この間のすべての人との出会いが私の宝になっていると思います。これから生活は一変しますが、元気で、笑顔で暮らしていきたいと思います。本当にありがとうございました。



素直で伸びやかな子供たち、優しく見守り学校と共に歩んでくださる保護者の皆様、温かい目で支えてくださった地域の皆様、頼もしい学校職員の皆さん。皆様と過ごしたこの須田小学校での2年間には感謝しかありません。本当に楽しい毎日でした。須田小学校の子供たちの健やかでたくましい成長と、それを支える皆様のご活躍と健康を心よりお祈りしています。ありがとうございました。



明るく素直な子供たち、いつも温かくご協力くださった保護者、地域の皆様に支えられ、楽しく充実した日々を過ごすことができました。ありがとうございました。

子供たちとの学習の中で、須田の魅力をたくさん見付けました。四季を感じられる田畑を眺めながら、美味しい果物を食べにまた寄らせていただきたいと思います。

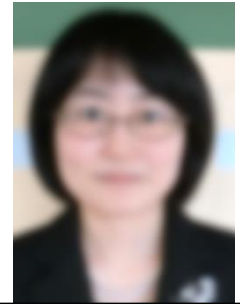


3年前、私は教員生活をスタートしました。初めての経験に不安でいっぱいでしたが、素直で温かい子供たちに囲まれ、毎日楽しく過ごすことができました。至らない点も多く、保護者の皆様には多くのご心配をおかけしたことと思いますが、皆様からたくさんのご支援をいただいたこと、たいへん感謝しています。教員生活のスタートが、須田小学校で本当に良かったです。この3年間で、加茂のこと、須田のことが大好きになりました。これからも、皆さんのことを応援しています。ありがとうございました。



「ごちそうさまでした！おいしかったです！」 毎日の給食の後、みなさんが給食室にかけ声が、いつも励みになっていました。

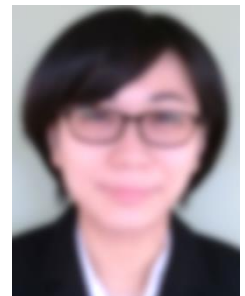
これまでの給食で、何か新しい発見はありましたか？ 味や、食べ物の名前、外国の料理のことなど、食には楽しいことがたくさん詰まっています。みなさんの給食の思い出が楽しい時間であればうれしいです。ぜひ、これからも、食べることを楽しんで、新たな発見をしてください。



赴任当初は、経験が浅いうえに、初めての加茂での勤務。楽しみと緊張、不安など、いろいろな感情が入り混じっていました。

しかし、素直で笑顔が素敵な子供たち、保護者の方々、地域の方々、職員の皆さん、須田小学校にかかわる人々に出会えました。そして、須田小学校のことが大好きになりました。毎日が楽しくて、あっという間でした。

今までお世話になりました。ありがとうございました。



須田小学校の皆さんのおかげで、3年間楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

いつも元気いっぱいの須田小学校のみんな。食器を返しに来た時の「ごちそうさまでした。おいしかったです」の大きな声がすごく印象的でした。これからもたくさん給食を食べて元気に過ごしてください。ありがとうございました。



皆さんが毎日食べている給食や食事にはいろいろな人が多く関わっています。献立を考える人、調理する人など。

「食べること」で支えられています。

わたしも、毎日子供たちがおいしかったです、ごちそうさまでしたと、元気な声を聞くのが楽しみでした。これからもたくさん食べて元気に過ごしてください。